

大会名称: 国民体育大会
第40回四国ブロック大会



開催場所: 松山市総合コミュニティセンター体育館 Bコート

試合区分: No. 2 少年男子 リーグ戦①

期 日: 2019(R01)年8月17日 (土)

主審: 谷 隆正

開始時間: 10:40

第1副審: 二宮 光司

第2副審: 池田 隼人

<h1>香川県</h1> <p>(香川県)</p>	<p>○</p> <h1>87</h1>	<p>21 — 20 16 — 10 11 — 21 20 — 17 19 — 10 — —</p>	<p>●</p> <h1>78</h1>	<h1>徳島県</h1> <p>(徳島県)</p>
---------------------------	----------------------	--	----------------------	---------------------------

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		赤木 稜斗	6	0	2	2	2
5	*	横井 大晟	5	0	1	3	1
6		一村 舞人	-	-	-	-	-
7	*	福本 琉綺	16	2	4	2	5
8	*	澤田 大夢	7	1	2	0	1
9	*	谷本 希	19	1	7	2	1
10		溝渕 幹大	-	-	-	-	-
11		富永 小次郎	-	-	-	-	-
12		中村 千颯	11	2	1	3	1
13		木谷 厚太	0	0	0	0	0
14	*	福崎 朝	23	1	9	2	2
15		古賀 皓大	-	-	-	-	-
HC		長谷川 悠貴 / TEAM					-
		合計	87	7	26	14	13

No.	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4	*	前田 晴一郎	11	3	1	0	3
5	*	山本 陽成	18	0	8	2	2
6		井川 響成	0	0	0	0	0
7	*	阿部 空龍	9	1	3	0	2
8	*	鈴木 大晟	8	0	2	4	4
9	*	山本 梨功	20	4	4	0	4
10		森田 那知	0	0	0	0	2
11		浜田 明希	4	1	0	1	1
12		四宮 諒也	4	0	2	0	0
13		奥川 颯斗	4	0	2	0	3
14		中井 柁希	-	-	-	-	-
15		日浦 直人	-	-	-	-	-
HC		若松 直樹 / TEAM					-
		合計	78	9	22	7	21

S: スターター PTS: ポイント 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール

第1クォーター、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。徳島は#7、#8を中心にゲームを組み立て、香川県は#14を中心に得点を重ねていく。20-21香川県リードで終了。
 第2クォーター、香川県の速攻が決まりだし、じわじわと点差が広がっていく。徳島県はタイムアウトやメンバーチェンジで応戦する。#5のインサイドで得点するなど、粘りを見せるが30-37と香川県が点差を広げて前半終了。
 第3クォーター、香川県はセットプレーが決まり、得点する。対する徳島県は#9のリバウンドシュート、#4の3Pで流れを引き寄せ、追いつける。4点差となったところで香川県がタイムアウトを取り、リズムを取り戻そうとする。しかし、徳島県の追い上げは続き、残り1分#9の3Pで逆転に成功する。51-48徳島県がリードして最終クォーターを迎える。
 第4クォーター、早々に香川県が逆転に成功し、#12の3Pなどでじわじわと点差を広げていく。残り5分、徳島県はゾーンディフェンスに変え、リズムを取り戻す。#9の連続3Pなどで追い上げを図る。香川県もゾーンディフェンスに変えるが、残り2分徳島県が逆転に成功する。その後は一進一退の攻防が続く。香川県2点リードで迎えた残り0.1秒、徳島県#5のシュートが決まり、68-68となり、勝負は延長戦へ。
 第1オーバータイム、お互い決めたら決め返す一歩も譲らない展開となったが、残り2分から#9を含む香川県の連続3Pが決まり、一気に突き放す。終わってみれば87-78で香川県が勝利。ナガ、最後まで手に汗握る好ゲームであった。

担当者: 西岡 大輔 (愛媛県バスケットボール協会) 四国バスケットボール協会・一般社団法人愛媛県バスケットボール協会

